

成果報告書

地域部活動推進事業

担当部署	富山県朝日町教育委員会																				
所在地	富山県朝日町	運営形態	地域移行 所管部局(教委を含む)で 設置した新たな任意団体 運営型																		
運営主体	朝日町型部活動コミュニティクラブ																				
課題	部活動に対する学校教員の負担増、また少子化による部活動の存続実施が懸念され、生徒の多様な活動が今後、制限される可能性もある。																				
事業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校における文化・芸術部活動に要する労働時間の削減を図ることによる教員の負担軽減 ・学校と地域人材(指導者)とが連携・協力した地域部活動のあり方を検討 ・将来に渡って持続可能な地域部活動運営に係る費用負担の内容及び支出等のあり方の検討 																				
団体・組織等の連携	<p>朝日中学校学校部活動のイメージ</p> <p>これまで</p> <p>これから(令和3年4月～)</p> <p>朝日町型部活動コミュニティクラブ</p> <p>富山県教育委員会 朝日町教育委員会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>本事業における関わり方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝日町体育協会</td> <td>クラブの統括、実行委員</td> </tr> <tr> <td>競技協会</td> <td>実行委員・クラブ指導者の派遣、クラブ活動の実施</td> </tr> <tr> <td>ひすいスポーツクラブ</td> <td>クラブ活動(教室)の実施</td> </tr> <tr> <td>朝日町スポーツ少年団協議会</td> <td>指導者派遣</td> </tr> <tr> <td>文化・芸術関係者</td> <td>吹奏楽指導者</td> </tr> <tr> <td>朝日中学校</td> <td>実行委員、部活動顧問との協働・連携・協力 顧問教諭の兼職兼業による指導参加(クラブ指導員)</td> </tr> <tr> <td>朝日町教育委員会</td> <td>事務局</td> </tr> <tr> <td>朝日町文化・体育振興公社</td> <td>施設利用調整</td> </tr> </tbody> </table>			団体名	本事業における関わり方	朝日町体育協会	クラブの統括、実行委員	競技協会	実行委員・クラブ指導者の派遣、クラブ活動の実施	ひすいスポーツクラブ	クラブ活動(教室)の実施	朝日町スポーツ少年団協議会	指導者派遣	文化・芸術関係者	吹奏楽指導者	朝日中学校	実行委員、部活動顧問との協働・連携・協力 顧問教諭の兼職兼業による指導参加(クラブ指導員)	朝日町教育委員会	事務局	朝日町文化・体育振興公社	施設利用調整
団体名	本事業における関わり方																				
朝日町体育協会	クラブの統括、実行委員																				
競技協会	実行委員・クラブ指導者の派遣、クラブ活動の実施																				
ひすいスポーツクラブ	クラブ活動(教室)の実施																				
朝日町スポーツ少年団協議会	指導者派遣																				
文化・芸術関係者	吹奏楽指導者																				
朝日中学校	実行委員、部活動顧問との協働・連携・協力 顧問教諭の兼職兼業による指導参加(クラブ指導員)																				
朝日町教育委員会	事務局																				
朝日町文化・体育振興公社	施設利用調整																				
拠点校等	朝日町立朝日中学校																				
活動場所	朝日町立朝日中学校																				

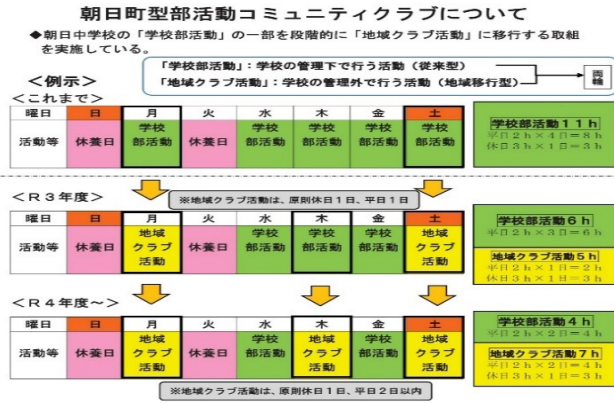
地域と学校が連携・協力した「朝日町型部活動コミュニティクラブ」を設立・運営し、学校教員の負担を減らすとともに、地域の方々の力をお借りして、生徒のスポーツ、文化・芸術環境を充実させ、生徒の自主性・主体性を尊重した多様な活動ができる場を提供する。

週に平日1～2回(2時間程度)、休日1回(3時間程度)の実施。

上記以外の日は従来通り学校部活動として実施。

地域クラブ活動の指導者は原則「部活動指導員」「スポーツエキスパート」「競技協会員」であり、従来より学校部活動指導に関わっていた方々。

活動概要



○本事業による成果

- ・地域人材の活用により、専門性の高い指導が受けられるようになり、生徒の活動意欲が高まるとともに技術及び競技力の向上等が図られたこと。
- ・「学校部活動」の指導者(外部指導者、兼職兼業教諭)が「地域クラブ活動」の指導を行っているため、指導の一貫性が担保されている。

○児童・生徒への指導に関する工夫

顧問教諭が兼職兼業し、地域クラブ指導者を担っている。他の地域クラブ指導者との指導の情報共有を密にし、指導に対する方針の共有を図り、指導の一貫性が担保されている。

○運営上の工夫

- ・地域クラブ指導者、学校部活動顧問、町教委との全体調整会議を開催し、活動により生じた課題等の解決に向けた協議をしている。
- ・地域クラブに参加するにあたり、参加申込書において保護者より保険への加入及び緊急連絡先の使用の同意を得ている。
- ・地域クラブごとの緊急連絡網を作成。(指導者、顧問、学校、教育委員会等)

○継続的な運営に関する課題

- ・指導者の確保や育成
指導服務(部活動ガイドライン)の遵守、研修の実施方法
- ・指導方針や情報の共有の在り方
Teamsでの運用では、PCがないと確認できないため、効率的な情報の共有手法の検討が必要
- ・生徒の安全管理の徹底
生徒の安全管理についての緊急対応等の徹底が必要
- ・費用負担のあり方
次年度以降の事業補助等、受益者負担金での運用の検討
- ・兼職兼業の教員の指導時間の削減
学校での活動のため、施設管理のために顧問が休日の指導にも関わらなければならない現状がある
- ・事業終了後の経費の捻出方法
現在、保険料や外部指導員2名への謝金は実践研究の事業委託費から捻出
実践研究終了後の経費の捻出方法が問題

○令和5年度からの学校部活動の段階的な地域移行に関する方針・計画

- ・情報共有の連携強化が必要なことから、地域協働本部にて、部活動支援部会の推進支援員(コーディネーター)による学校、指導者、行政との情報共有強化を図り、また学校側の業務の軽減を図り、地域クラブ活動の円滑な推進を図る。
- ・文化部における活動場所や、楽器管理については、顧問が地域クラブ指導者として担っている場合があり、業務軽減が図られていないこともあることから、活動部の学校の開錠、施錠についての業務の軽減が図られるような対応を検討する。
- ・2年間の実証事業においては、地域指導者には、多大な協力・支援を得ながら実施することができた。今後は、指導者の謝金については、是正することとし、持続可能な実施を進めるため、受益者負担について検討する。
- ・指導者の指導服務(部活動ガイドライン)や生徒の安全管理に関する研修の実施や積極的参加について一層の推進を図る。
- ・国の実証事業委託金を活用しながら、現在の運営を継続し実施する予定としており、平日の地域移行について、平日2日を上限に、可能なクラブ活動で実施し、また部活動と地域クラブ活動の一体的な運営を行う予定である。

○令和4年度 取組状況等

参加者	人数等	15名
	募集方法	学校での通知
指導者	人数等	外部指導員(打楽器) 1名 外部指導員(管楽器) 1名 教員(兼職兼業) 1名
	募集方法	従前から外部指導者として関わりのある方へ、直接依頼している。
参加者の移動手段		中学校での活動のため移動なし
活動費用	指導者謝金等	専門講師(打楽器) … 13,000円/回 専門講師(管楽器) … 6,770円/回 兼職兼業教員 … 3,600円/回
	その他	
活動財源	会費	参加者負担なし
	その他	地域部活動推進事業委託費 朝日町事業委託費
スケジュール	基本活動	週1回程度(休日1回) ※上記以外の日は学校部活動として実施。
	年間	約50回実施の見込(4月~3月)
保険加入等		スポーツ安全保険 部員数15名 指導者3名(生徒、指導者ともに800円/年) 県の事業費より捻出

【活動の様子（写真添付）】

